

## 2 学期始業式校長挨拶

R2.8.19

おはようございます。

11日間の短い夏休みでしたが、皆さんはどう過ごしましたか？1学期の終業式の中で、たった11日間の夏休みだからこそできる過ごし方があると言いました。規則正しい生活はできたでしょうか？

ここ数日間は、猛暑が続きました。17日には、41.1度のところもありました。危険な暑さだと言われていましたが、こんな中での新学期となりました。校内はエアコンを効かせて快適に過ごせるようにしていきますが、皆さん自身も熱中症には気を配って過ごしてください。

しばらくは、新型コロナウイルスへの感染防止と熱中症防止の両立を図らなければなりません。皆さんの高い意識の継続をお願いします。

さて、ホッケー部には中体連代替大会の直前になって、県外への遠征を禁止するという通知が届き、中学校生活最後の大会さえ奪われた人がいます。また、剣道も急な中止になってしまいました。他の部活動は何とか実施できてきただけに、残念でなりません。

この新型コロナウイルスによって多くの人が泣かされていますが、大人も子供も、全ての人が励まし合って、この困難にたち向かっていかなければなりません。一緒に踏ん張っていきましょう。

2学期は、懸案の体育大会や合唱コンクールが計画されています。これまでのような形式で実施することはできないということは、もう皆さんには分かっていると思います。9年生は、国語科の中で、今できる体育大会のあり方などを学習していましたね。

生徒の皆さんの考えもグランドアップしていきながら、そしてできる方法を探りながら意味ある2学期にしていきたいと思います。

最後に、校長先生の大好きなスポーツ選手にマイケル・ジョーダンという人がいます。NBAでは、神と言われた人です。

そのジョーダンが、こんなことを言っています。

**「一度でもあきらめてしまうと、それが癖になる。絶対にあきらめるな！」**

こんな困難な時こそ、どんなことにもあきらめずに挑戦してください。あきらめることを癖にすることがないように、先生方もみんなも同じ目標で頑張っていきたいと思います。終わります。